

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

兵庫県赤穂市 赤穂市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	21	対象	ド透訓方	救臨が感へ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
47,839	32,991	非該当	7：1	

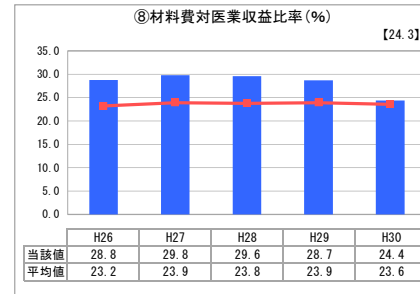
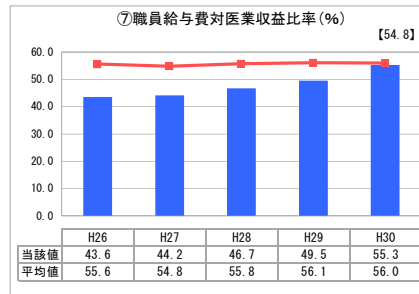
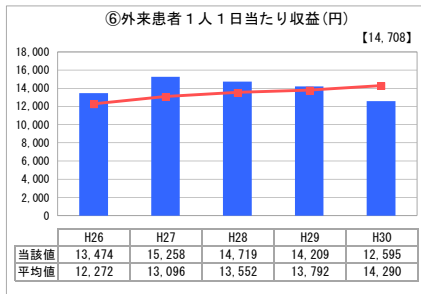
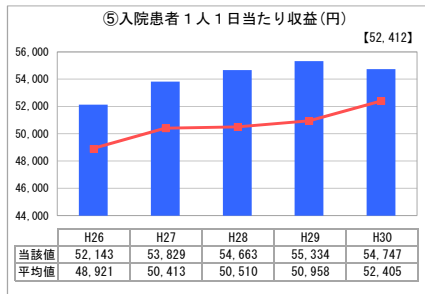
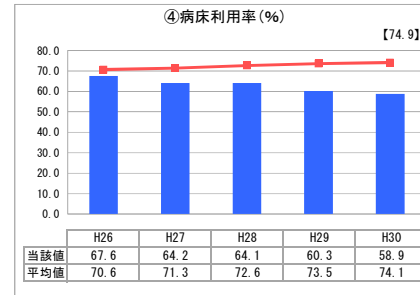
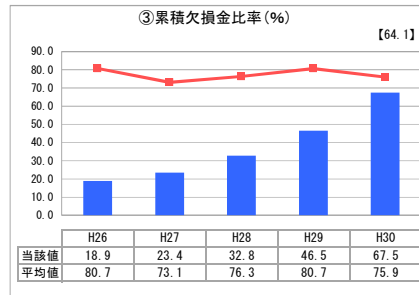
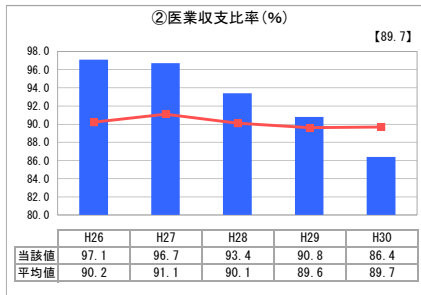
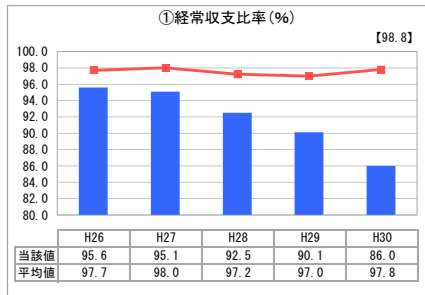
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

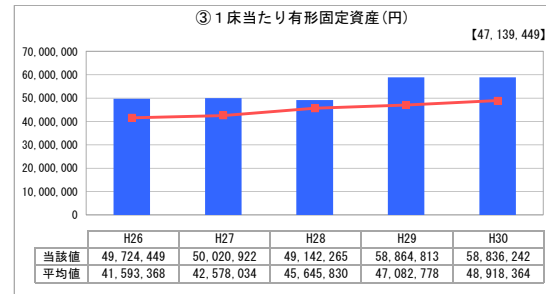
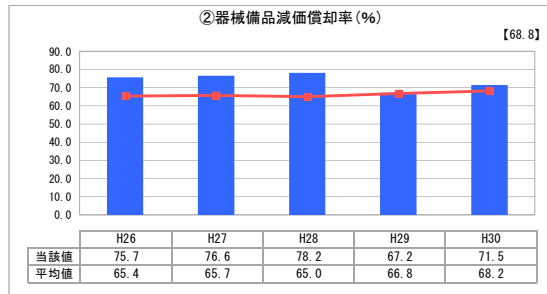
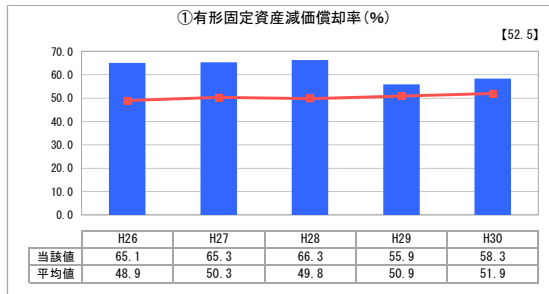
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
392	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	396
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
356	-	356

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
[ ]	平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-年度	-年度	-年度

## I 地域において担っている役割

当院は赤穂市のみならず西播磨地域の中核病院として21診療科を擁し、小児を含めた二次救急医療や地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、地域医療支援拠点病院などの重要な役割を担っています。また、隣接する岡山県東部地域からの利用も多くみられます。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

当院における医業収支比率及び経常収支比率については、いずれも100%及び平均値を下回り経営状況が悪化しています。医業収益については、一部診療科において常勤医師の不在や診療科による医師偏在等により患者数や病床利用率が減少傾向にあり、収益の根幹となる入院収益や外来収益が減少しています。こうしたことから、近年純損失の発生が続き、累積欠損金比率が上昇しています。

### 2. 老朽化の状況について

当院は、平成10年2月に新築移転してから20年を超過し、建物や設備に不具合が目立ってきているため、今後計画的な更新や維持修繕を行ってまいります。医療機器については、計画的な更新に加え、進化する医療に対応すべく新規医療器械についても費用対効果を考慮し導入を行っています。また、医療の安全安心な提供のため、機器ごとに保守契約を締結し適切な管理を行っています。平成30年3月に二期構想による増改築事業が完了し有形固定資産が増加しています。

### 全体総括

これまで、常勤医師が不在若しくは不足していた診療科のうち一部診療科において、常勤医師が確保できたことから、更なる診療提供体制の回復に向けその他の診療科についても引き続き医師・看護師等医療従事者の確保に努めます。また、地域包括ケア病棟を有効に活用するなど、病床利用率の向上に努めます。経営健全化・安定化を図るため、「患者様に選ばれる病院」を目指すとともに、効率的で効果的な経営に努めます。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。